

淡路島付近を震源とする地震について(第10報)

1. 本省及び地方支分部局の体制について

| | |
|---|--|
| 国土交通本省 4月13日 5:33 4月13日 18:30 4月14日 11:00 4月13日 5:33 | 非常体制 警戒体制 注意体制 淡路島付近を震源とする地震に関する 災害対策本部設置 |
| 北陸地方整備局 4月13日 5:33 注意体制 4月13日 15:00 体制解除 中部地方整備局 4月13日 5:33 注意体制 4月13日 15:00 体制解除 近畿地方整備局 4月13日 5:33 非常体制 4月13日 18:30 警戒体制 4月13日 21:00 注意体制 4月14日 14:30 体制解除 四国地方整備局 4月13日 5:33 警戒体制 4月13日 11:00 体制解除 中国地方整備局 4月13日 5:33 注意体制 4月13日 12:30 体制解除 九州地方整備局 4月13日 5:33 注意体制 4月13日 6:55 警戒体制 4月13日 15:25 注意体制 4月14日 15:10 体制解除 | 近畿運輸局 4月13日 5:44 警戒体制 4月13日 15:45 注意体制 神戸運輸監理部 4月13日 5:44 非常体制 4月13日 13:05 警戒体制 4月14日 11:00 体制解除 四国運輸局 4月13日 5:33 警戒体制 4月13日 12:00 体制解除 中国運輸局 4月13日 5:33 注意体制 4月13日 13:00 体制解除 国土地理院 4月13日 5:33 非常体制 4月13日 18:30 警戒体制 4月14日 11:00 注意体制 気象庁 4月13日 5:33 非常体制 4月13日 18:00 体制解除 |

2. 地震の概要

- 発生日時 平成25年4月13日5時33分
- 震源地 淡路島付近(北緯34度25.1分、東経134度49.7分)(暫定値)
- 震源の深さは15km、地震の規模(マグニチュード)は6.3と推定(暫定値)
- 各地の震度(震度5弱以上) * 印は気象庁以外の震度観測点についての情報です

| | | | | |
|------|-----|-----------|------------|----------|
| 震度6弱 | 兵庫県 | 淡路市郡家 * | 淡路市志筑 * | |
| 震度5強 | 兵庫県 | 南あわじ市広田 * | 南あわじ市湊 * | 淡路市久留麻 * |
| 震度5弱 | 兵庫県 | 洲本市小路谷 | 洲本市五色町都志 * | 南あわじ市福良 |
| | | 淡路市中田 | 淡路市富島 | |
| | 大阪府 | 大阪岬町深日 * | | |
| | 徳島県 | 鳴門市鳴門町 * | | |
| | 香川県 | 東かがわ市湊 * | 小豆島町安田 * | |

○この地震による海面変動は観測されていない。

○地震発生直後に比べ余震の数は減ってきているが、地震発生から1週間程度は、最大震度5弱程度の余震の発生に注意が必要である。

3. 国土交通省の対応

○5:33 非常体制 淡路島付近を震源とする地震に関する災害対策本部設置

○7:00 淡路島付近を震源とする地震に関する災害対策本部会議(第1回)を事務次官をヘッドに開催。

○8:00 淡路島付近を震源とする地震に関する災害対策本部会議(第2回)を開催
(太田大臣、鶴保副大臣、梶山副大臣、松下政務官、坂井政務官ご出席)

大臣より指示

- 1 河川、道路、鉄道、港湾等の所管施設については、被害情報の収集に万全を期し、被害が生じている場合は迅速に応急対応を進めること
- 2 被害の状況に応じ、TEC-FORCEや災害対策用車両及び専門家の派遣の準備を早急に進めること。
- 3 被災した地方自治体の支援の実施に当たっては、支援内容を早急に把握し地方自治体と緊密な連携を図って進めること。
- 4 被災地の住民をはじめ、国民や地方自治体、関係機関が適切に判断し行動できるよう、的確に情報提供すること。

○国土交通省の現在の対応状況

- ・所管施設等について点検(4/13)。
- ・防災ヘリコプター(四国、九州地整)により、TEC-FORCE(先遣隊)が淡路島上空を調査。(4/13)
- ・近畿地方整備局より、兵庫県庁、洲本市、淡路市、南あわじ市へ計8名リエゾン派遣。(4/13~4/14)
- ・近畿地方整備局より、洲本市道の被災調査のためTEC-FORCE 8名を派遣。(4/15~)

○国土地理院

電子基準点「洲本」(洲本市宇山)においてわずかな水平変動が検出された。
(ただし、地震の影響による電子基準点の傾斜が地殻変動のごく一部として含まれている可能性があります。)

○国土技術政策総合研究所

4/15 近畿地方整備局から、洲本市州浜橋の被害に関する派遣依頼があり、
4/16日に専門家3名を派遣

4月16日及び17日 兵庫県洲本市等の建築物等被害調査のため、専門家1名を派遣

○土木研究所

4/15 近畿地方整備局から、洲本市州浜橋の被害に関する派遣依頼があり、
16日に専門家2名を派遣

○建築研究所

4月16日及び17日 兵庫県洲本市等の建築物等被害調査のため、専門家1名を派遣

4. 政府の対応

○13日5:36官邸対策室設置 緊急参集チーム招集

○13日5:40総理指示
(総理指示)

①被害情報の確認に万全を期すこと

②被害者の救出・救助活動に全力を尽くすこと

○13日6:10第1回緊急参集チーム協議開始(~7:00)
(官房長官、防災担当大臣、政務・事務官房副長官出席)

○13日8:58第2回緊急参集チーム協議開始(~9:08)
(防災担当大臣、政務・事務官房副長官出席)

○13日13:00第1回災害対策関係省庁連絡会議を開催

○13日17:00第2回災害対策関係省庁連絡会議を開催

○15日17:00第3回災害対策関係省庁連絡会議を開催

5. 海上保安庁の対応

○体制

午前5時36分 海上保安庁対策本部設置

午前5時36分 第五管区海上保安本部に対策本部設置

○被害状況

四管区、五管区(大阪湾内重要施設、淡路島周辺港湾等に被害情報なし。)、六管区及び八管区被害に関する情報なし。

○対応状況

(1)13日

巡視船艇29隻、航空機4機による被害状況調査終了、被害に関する情報なし。

(2)14日以降

巡視船艇及び航空機を即応態勢とし、被害情報を収集中。

○対応勢力

巡視船艇 29隻(巡視船6隻、巡視艇23隻)

航空機 4機(固定翼機2機、回転翼機2機)

○航行警報の発出状況

午前5時41分 航行警報 発出

○避難勧告等実施状況

各港における避難勧告等実施なし。

○当庁施設等の被害状況

(1)船艇 被害に関する情報なし。

(2)航空機 被害に関する情報なし。

(3)通信施設 被害に関する情報なし。

(4)施設 被害に関する情報なし。

(5)航路標識 被害に関する情報なし。

6. 気象庁の対応

○13日9時30分に気象庁災害対策本部会議を開催

○今回の地震について、気象庁機動調査班(JMA Mobile Observation Team:JMA-MOT)を現地派遣。被害状況の調査を行ったほか、震度観測点の環境に問題がないことを確認。

○14日に開催される地震調査委員会(臨時会)で、気象庁から地震の状況を報告。

○震度5強以上を観測した淡路市及び南あわじ市において、地震による地盤の緩みを考慮し、土砂災害警戒情報発表基準及び大雨警報・注意報の発表基準を引き下げて運用

○神戸海洋気象台から兵庫県及び淡路島3市(淡路市、洲本市、南あわじ市)に対して気象支援資料を提供

7. 一般被害等(消防庁4月15日 18:30)

重傷8名(兵庫6名、大阪1名、福井1名) 軽傷19名(兵庫12名、大阪4名、岡山1名、徳島2名)

8. 所管施設等の状況

○河川(4月14日8:00現在)

震度5弱以上の区域において近畿地整及び四国地整管内の以下の河川で点検。

国管理河川:吉野川水系吉野川、旧吉野川、今切川において点検終了。異常なし。

県管理河川 大阪府、兵庫県、香川県、徳島県において点検終了し。異常なし。

震度4以上の区域において近畿地整の以下の堰等で点検。

紀の川大堰：点検終了 異常なし
加古川大堰：点検終了 異常なし
淀川大堰：点検終了 異常なし

○ダム(4月14日8:00現在)

近畿地整・中国地整・四国地整管内の直轄1ダム、水機構3ダム、補助25ダム、利水18ダムが点検対象。

震度6弱の区域に所在する補助5ダム、利水8ダムについて、二次点検まで終了し、異常等の報告なし。

震度5弱の区域に所在する補助5ダムについて二次点検まで終了し、異常等の報告なし。その他のダムについても、二次点検まで終了し、現在のところ異常等の報告なし。

【震度6弱の区域】

補助ダム(5)[兵庫県：●牛内ダム、●北富士ダム、●大日ダム、●諭鶴羽ダム、●成相ダム]

利水ダム(8)[兵庫県内：●本庄川ダム、●鮎屋川ダム、●大日川ダム、●谷山ダム、●竹原ダム、●猪ノ鼻ダム、●猪ノ鼻第2ダム、●常盤ダム]

【震度5弱の区域】

補助ダム(5)[香川県：●粟地ダム、●吉田ダム、●千足ダム、●五名ダム、●内海ダム]

【震度4の区域】

直轄ダム(1)[吉井川水系：●坂根堰]

水機構ダム(3)[淀川水系：●日吉ダム][吉野川水系：●今切川河口堰、●旧吉野川河口堰]

補助ダム(15)[和歌山県：●広川ダム][大阪府：●狭山池ダム][香川県：●殿川ダム、●大内ダム、●大川ダム、●門入ダム、●長柄ダム、●田万ダム][岡山県：●八塔寺川ダム][兵庫県：●安富ダム、●菅生ダム、●石井ダム、●但東ダム、●天王ダム、●安室ダム]

利水ダム(10)[和歌山県内：●島ノ瀬ダム][岡山県内：●尾坂ダム][京都府内：●豊富ダム][兵庫県内：●糺屋ダム、●鴨川ダム、●吞吐ダム、●丸山ダム、●神谷ダム、●立ヶ畑ダム][大阪府内：●滝畑ダム]

●印のダムは、二次点検まで終了したダム。

○土砂災害(4月16日16:00現在)

●現時点で土砂災害の被害情報なし

●点検状況

【直轄】

・紀伊山地砂防事務所

点検完了 異常なし

・六甲砂防事務所

点検完了 異常なし

【都道府県】

兵庫県 点検完了 異常なし

大阪府 点検完了 異常なし

徳島県 点検完了 異常なし

香川県 点検完了 異常なし
京都府 点検完了 異常なし
奈良県 点検完了 異常なし
和歌山県 点検完了 異常なし
岡山県 点検完了 異常なし

●平成23年台風第12号による大雨で生じた河道閉塞の状況

・土砂災害防止法に基づく緊急調査を実施している河道閉塞5箇所について、大きな変状、施設被害等はなし

●土砂災害警戒情報の発表状況等

・現在、発表されている地域は無し

・今回の地震にともなう地盤のゆるみを考慮し、今後の雨に伴う土砂災害に警戒するための発表基準を引き下げて運用

淡路市 6割（震度6弱）

南あわじ市 8割（震度5強）

●土砂災害危険箇所等

・揺れが大きかった兵庫県淡路市（震度6弱）、南あわじ市（震度5強）及び震源に近い洲本市（震度5弱）の土砂災害危険箇所（「土砂災害警戒区域」を含む）について、点検等を実施した結果、異常なし

兵庫県淡路市、南あわじ市、洲本市の土砂災害危険箇所 1, 256箇所

（うち土砂災害警戒区域 1,232箇所）

○道路（4月16日16:00現在）

【本四（神戸淡路鳴門自動車道）】……全区間車両通行可能、第三者被害無し

・全区間（神戸西～鳴門）速度規制解除（13日11:05）

・被災報告有り：遮音壁（板）の一部が落下（5カ所）、撤去・回収済、車両通行に支障なし、第三者被害無し

【NEXCO西日本関係】……全区間車両通行可能、第三者被害無し

・全区間規制解除（13日7:46）

・被災報告なし

【阪神高速】……全区間車両通行可能、第三者被害無し

・全区間規制解除（13日7:00）

・被災報告なし

【直轄】……全区間点検完了、第三者被害無し

・中国地整（13日8:20点検完了）、四国地整（13日7:55点検完了）、近畿地整（13日11:25点検完了）

・被害報告：3件 → 復旧完了

→国道28号（兵庫県淡路市志筑^{シヅキ}）において、民家のブロック塀がガードレールに倒れかかっていたが、ブロック撤去完了（4/13,13:05～歩道通行可能）

→国道28号（洲本市炬口）において、路面下の水道管が破裂し路面に漏水があったが、復旧完了（14日4:50）。

→国道28号（^{スモトシ}洲本市炬口^{タケノクチ}）において（上記箇所の約100m北側）、路面下の水道管が破裂し路面漏水。片側交互通行規制により復旧作業開始（15日9:37復旧完了）。

【補助国道】……点検完了、第三者被害無し

・被害報告無し

【都道府県道】……点検完了、第三者被害無し

・被害報告:2件

→県道534号^{ハタダ}畑田組^{グミサカエマチセン}塚町線(兵庫県洲本市^{スモトシ}鮎屋^{アイヤ})において落石、孤立集落無し

※行き止まり道路で、民家等無し。復旧未定

→県道481号^{アイカワシモシミズ}相川下^{セン}清水線(兵庫県洲本市^{スモトシ}千種^{チグサ})において落石、孤立集落無し

※行き止まり道路で、民家等無し。復旧未定

○海岸(4月15日5:30現在)

・直轄海岸

兵庫県の東播海岸:点検終了。異常なし。

・補助海岸

大阪府、和歌山県、兵庫県、岡山県、香川県、徳島県:点検終了。異常なし。

○鉄道(4月16日16時00分現在)

・新幹線・在来線ともに被害情報なし。

・運転休止路線なし。

○自動車(4月16日16時00分現在)

【バス・タクシー関係】

・被害情報なし

【トラック関係】

・被害情報なし

【自動車道・バスターミナル】

・被害情報なし

【整備関係】

・被害情報なし

○港湾(4月16日16時00分現在)

・兵庫県津名港志築地区(淡路島)にて、岸壁(物揚場)が延長190mに渡り全面に傾き、背後のコンクリート床版との継ぎ目に5cm程度の隙間及び段差(盛り上がり)が生じている状況。被災した段差箇所を解消するための応急措置を実施済。なお、当該施設は小型船の船溜まり場として利用されているため、施設利用には支障はない。

○海事(4月16日16時00分現在)

・所管施設等に被害情報なし。

・船舶の運航に被害情報なし。

○空港(4月16日16時00分現在)

・空港被害情報なし

○物流関係(4月16日16時00分現在)

- ・被害情報なし

○下水道(4月16日16:00時点)

- ・大阪府岬町、兵庫県淡路市、南あわじ市、洲本市、徳島県鳴門市、香川県東かがわ市：
点検終了、異常なし
- ・大阪府南大阪湾岸流域下水道：大阪府湾岸南部水みらいセンター(泉南市)において、
返送汚泥ポンプ用配管の脱落(予備ポンプを稼働し、施設運転に影響なし、4/16本復旧完了)

○公園(4月16日 16:00現在)

- ・国営公園(淀川河川公園、国営明石海峡公園、国営讃岐まんのう公園)について、被害なし。
(13日から通常どおり開園)
 - ・徳島県 鳴門総合運動公園
(陸上競技場)：メインスタンド階段の蹴上げコンクリート剥離(4箇所)、南・北通用口の床継ぎ目に段差
(野球場)：3塁側選手出入口通路に段差
- ※淡路市の埋立地にあるワールドパークONOKOROで液状化現象が見られたと報道があったが、当該施設は都市公園ではない。なお、建物・遊具等への被害はない模様。

○宅地(4月16日 16:00現在)

- ・宅地の液状化について、兵庫県において、14日(日)に淡路市、洲本市及び南あわじ市における被災宅地危険度判定のための予備調査を行った結果、
 - ①宅地に関する大きな被害は無し。(練積みブロック擁壁にてクラック発生1箇所あり。)
 - ②臨海部の埋め立て地(非住宅地)において数カ所液状化が見られたが、宅地においては液状化被害は見られない。
 - ③上記を受け、被災宅地危険度判定は実施しない。
- との報告を兵庫県より受けている。
- ・顕著な液状化現象が見られた場所は現在のところ淡路市、志筑地区の埋立地に集中している。
今後の全国の宅地液状化被害の予防対策等に活用するため、液状化の状況と地盤データの把握を実施。

○官庁施設(4月15日 5:30現在)

- ・被害情報なし

○住宅・建築物(4月15日13:00現在)

- ・公営住宅・UR賃貸住宅被害情報なし
 - ・エレベーター閉じ込め被害3件(人的被害なし)
 - ・被災建築物応急危険度判定
- 洲本市、淡路市において15日から被災建築物応急危険度判定を実施。

○観光関係(4月16日 16:00現在)

- ・一部ホテルにおいて照明器具等が破損(人的被害情報なし)

○電気通信関係(4月13日 13:30現在)

- ・所管施設に異常なし

| |
|---------------------------|
| 問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 神林 |
| 代 表：03-5253-8111 内線35-822 |
| 直 通：03-5253-8461 |